

関西医科大学 看護学部

2021年度 卒業時アンケート 集計結果

調査概要

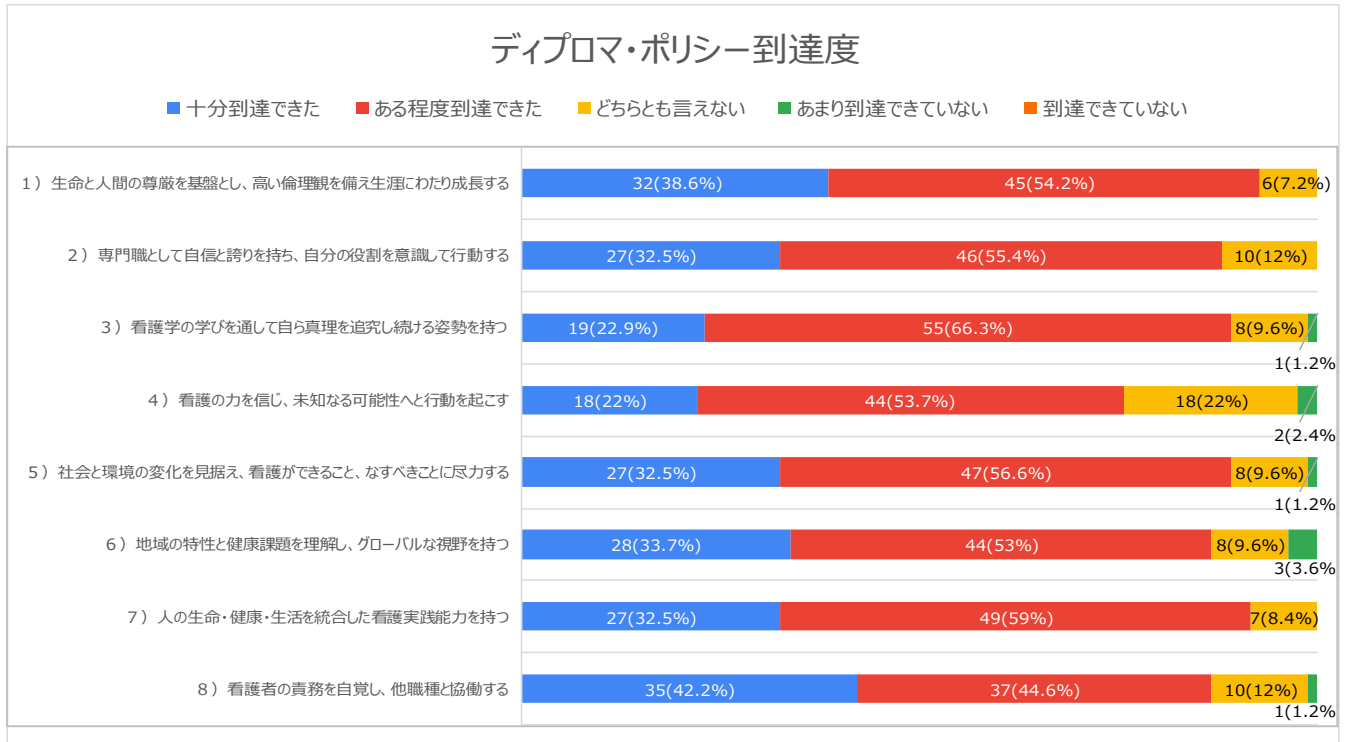
- 調査期間 : 2022年3月2日(水)～3月22日(火)
- 調査方法 : KMULAS(学修支援システム)を利用し、調査票配付および調査回答を実施
記名方式
- 対象者 : 2021年度 卒業予定者(96人)
- 有効回答数 : 83人(男性4人、女性79人) 【回答率】86.5%

目次

1. ディプロマ・ポリシーの到達度について	p.2
2. 教育理念に掲げる項目の修得度について	p.2
3. 年次ごとの到達目標の到達度について	p.3
4. カリキュラムについて	p.4
5. シミュレーション教育について	p.6
6. 国家試験について	p.7
7. キャリア支援について	p.12
8. 教育設備・学修環境について	p.13
9. 大学院進学について	p.14
10. 全体を通して	p.15

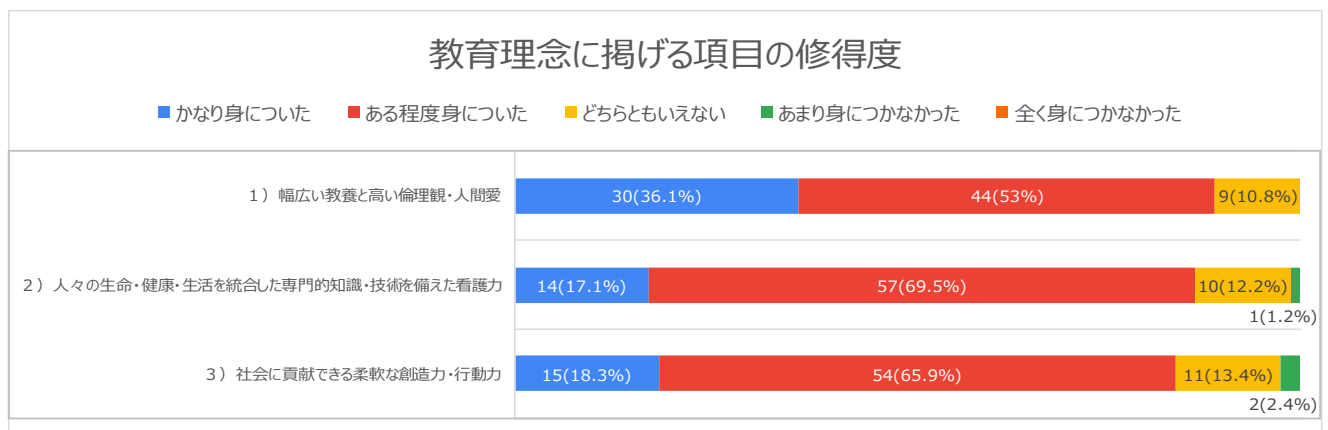
1. ディプロマ・ポリシーの到達度について

問1：以下の項目は、関西医科大学看護学部の学生が卒業時に身につけておくべき能力です。それぞれの目標について、どの程度到達できたと思いますか。



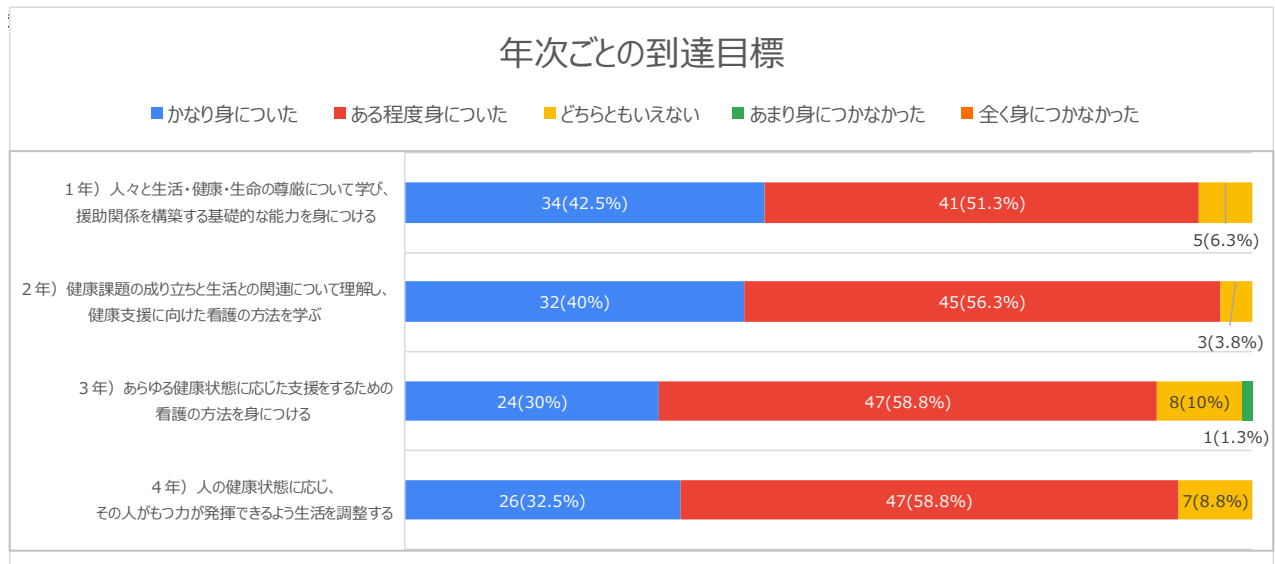
2. 教育理念に掲げる項目の修得度について

問2：関西医科大学看護学部での講義・演習・実習ならびに課外活動等を通して、以下の教育理念に掲げる項目について、どの程度身につけることができましたか。



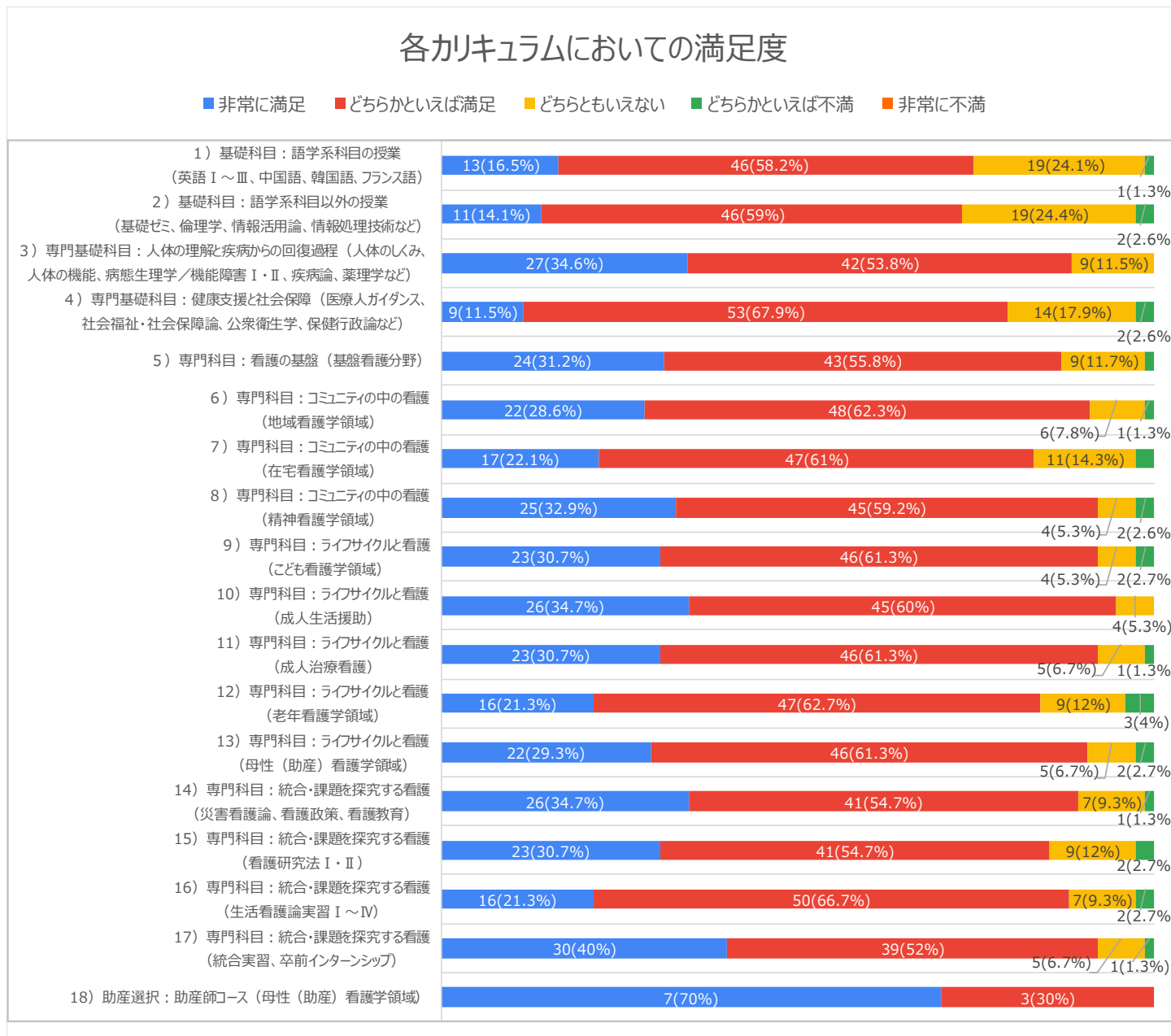
3. 年次ごとの到達目標について

問3：以下の項目は、「年次ごとの到達目標」です。それぞれの目標をどの程度達成できたと思いますか。

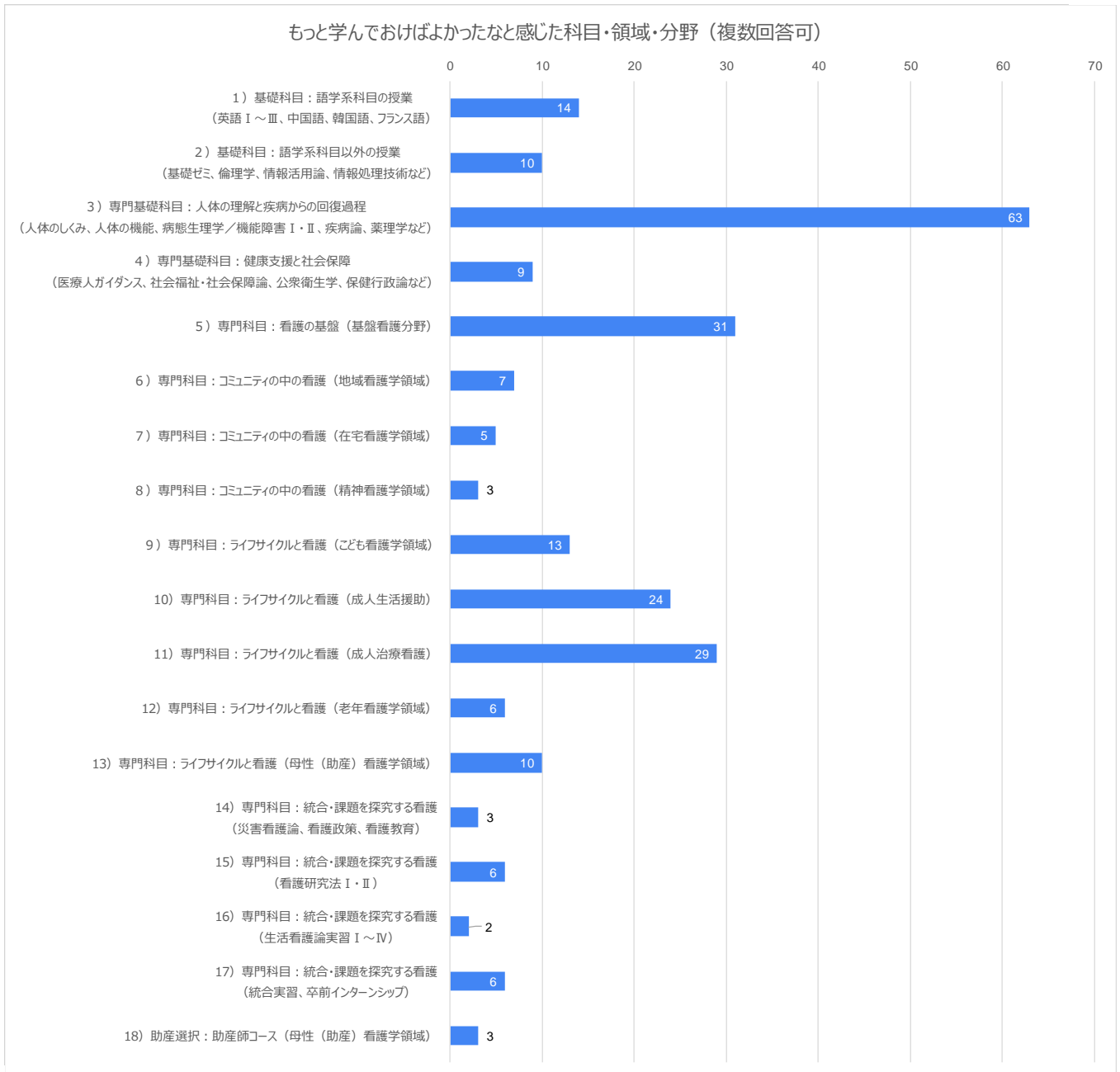


4. カリキュラムについて

問4：看護学部のカリキュラムについて、どの程度満足していますか。

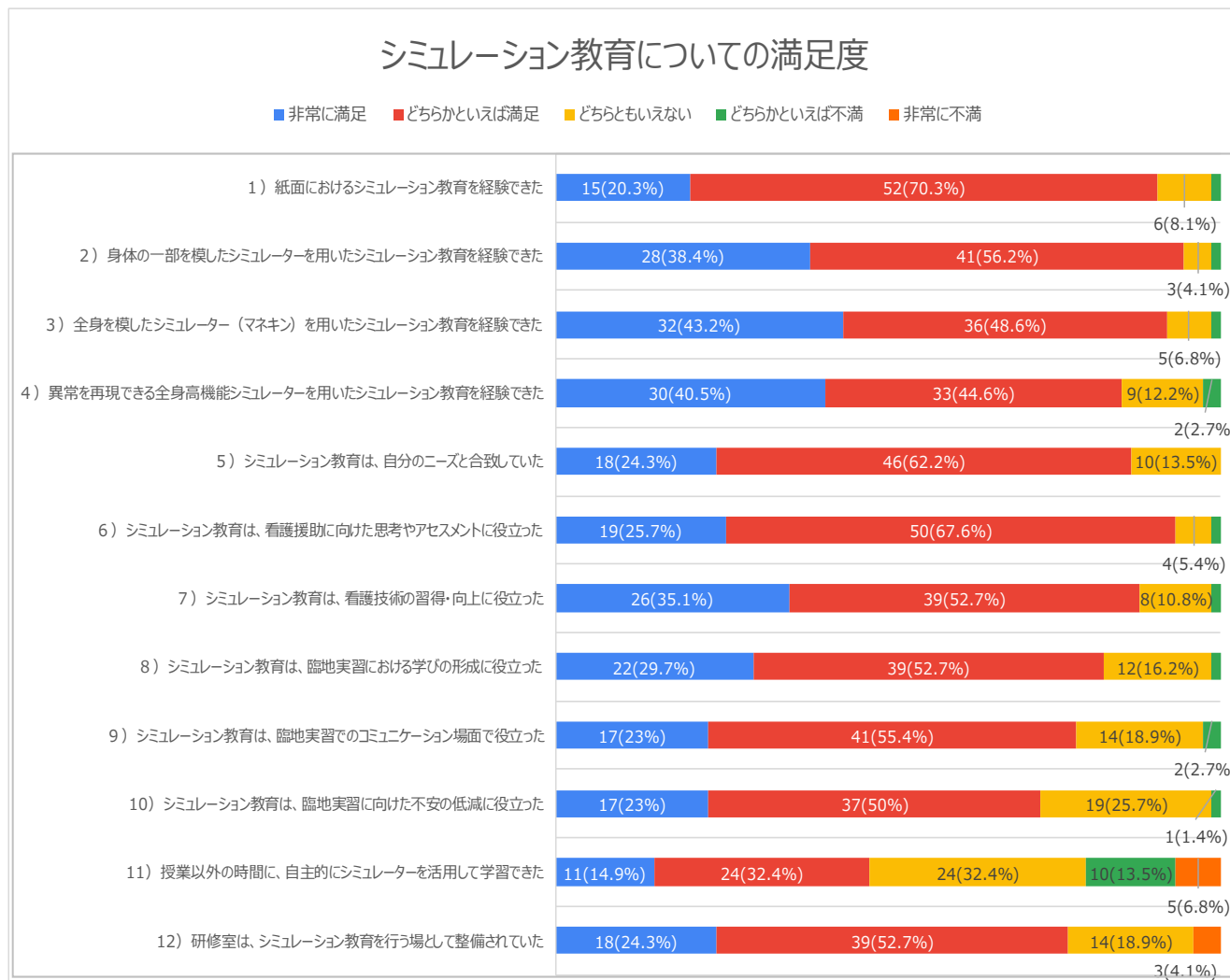


問5：在学中にもっと学んでおけば良かった、身につけておけば良かったと思う科目や分野・領域等がありますか。（該当するものすべて）



5. シミュレーション教育について

問6：関西医科大学看護学部でのシミュレーション教育について、どの程度満足していますか。



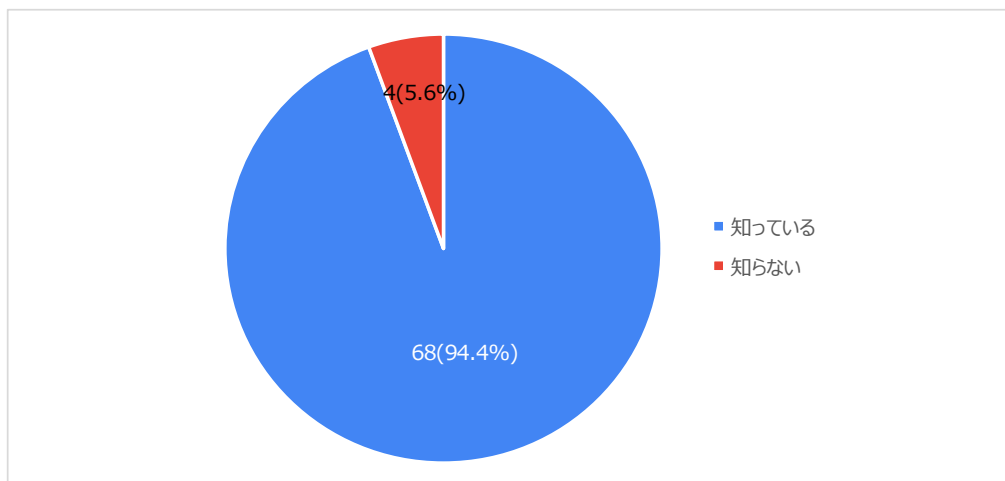
6. 国家試験について

問7. 実際に国家試験を受験して、後輩に伝えたいこと（アドバイス等）があれば記入してください。

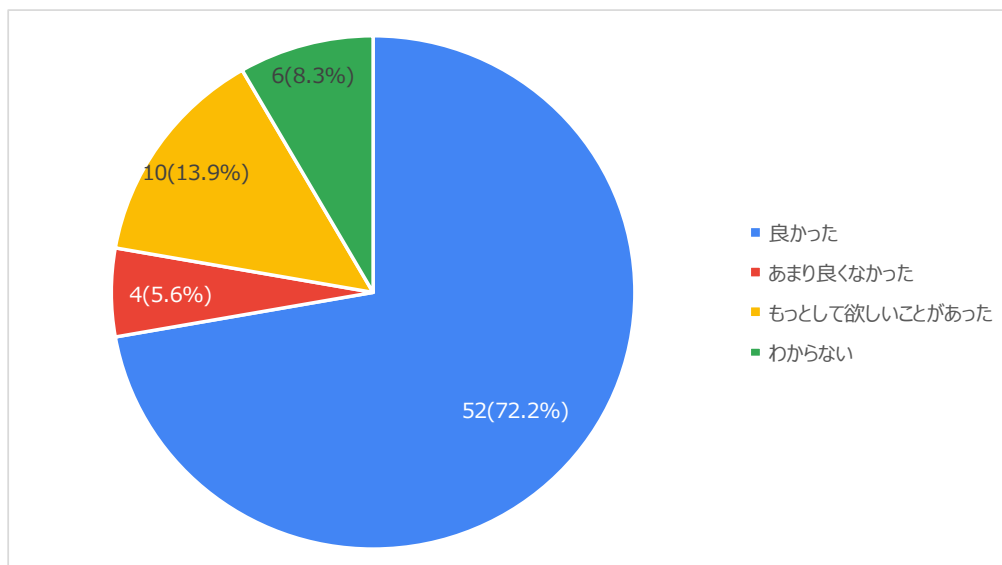
[自由記述]

- 看護師国家試験
- 保健師国家試験
- 助産師国家試験（受験者のみ）

問8. 看護学部の国試対策委員会の存在を知っていましたか。

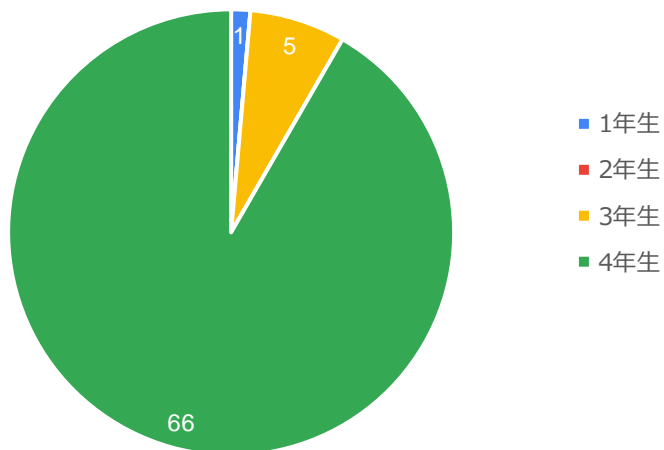


問9. 看護学部の国家試験に関する取り組みについて評価してください。

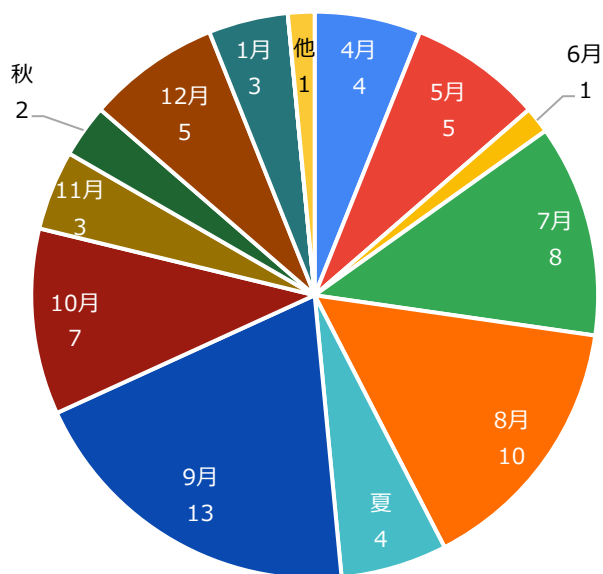


問 10. 国家試験の勉強方法について：開始時期は何年生の何月頃からですか。

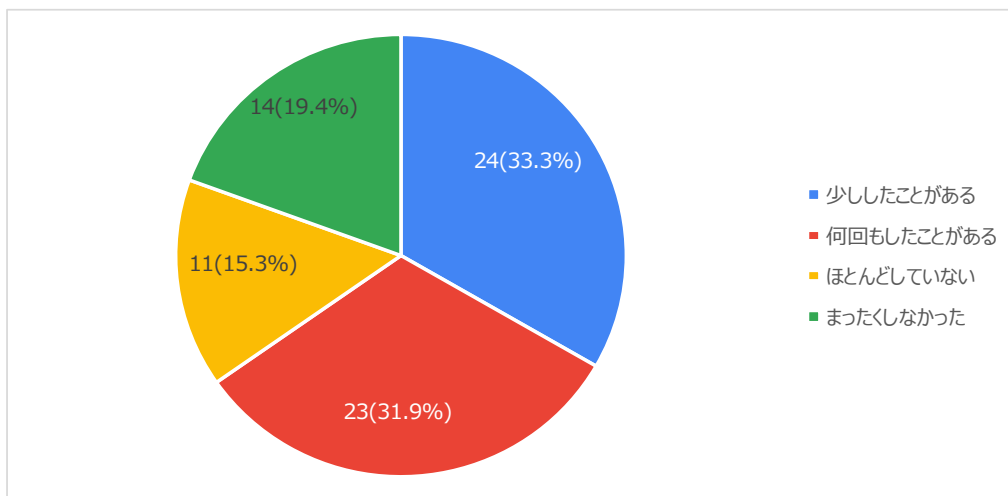
国試の勉強を始めたのは？（年次別）



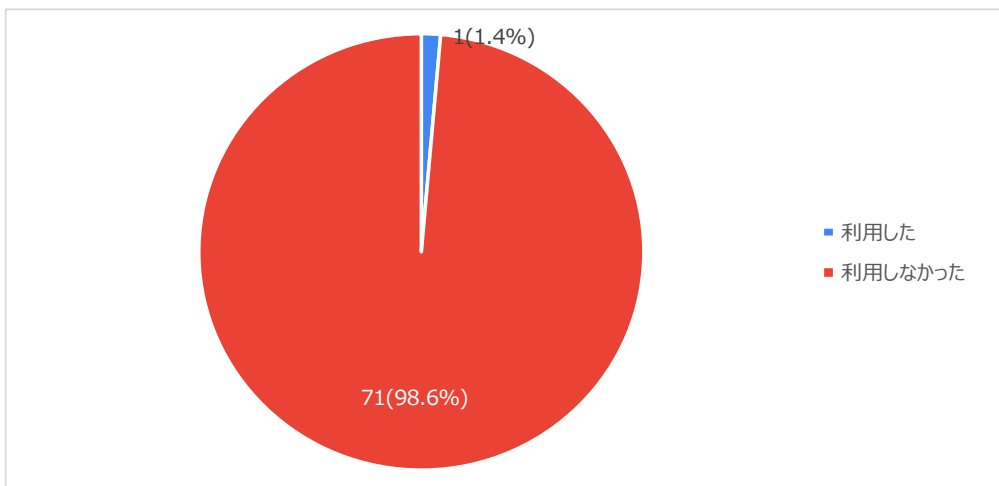
国試の勉強を始めたのは？（4年次内訳）



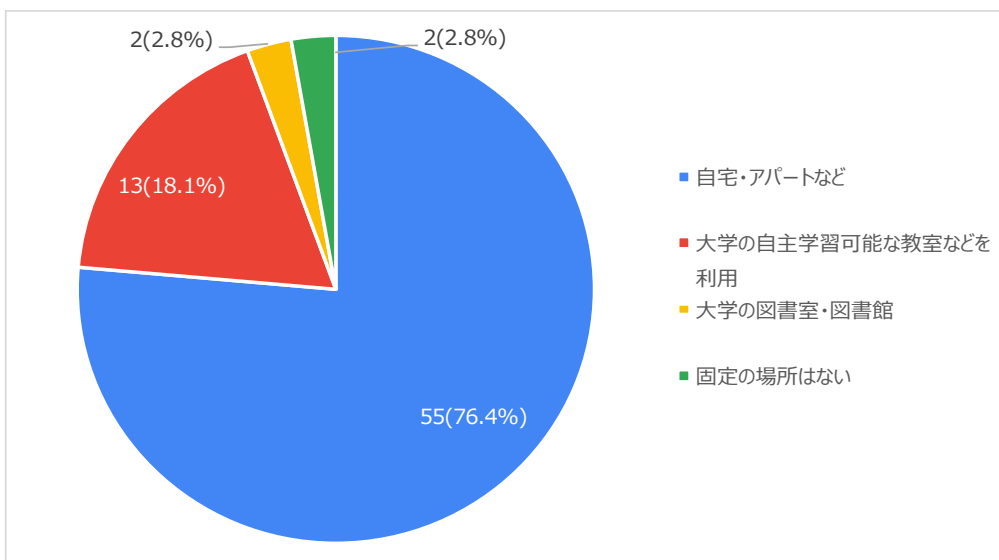
問 11. 国家試験の勉強方法について：グループ学習はしましたか。



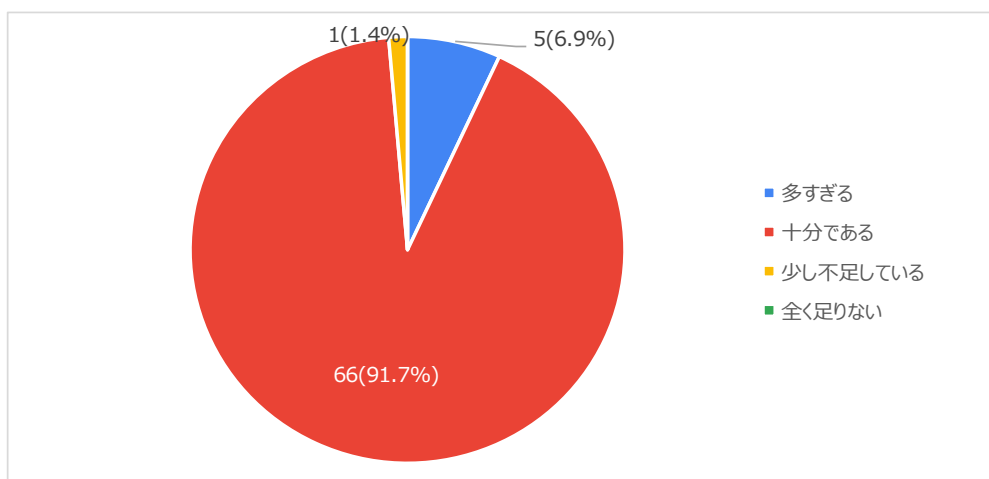
問 12. 国家試験の勉強方法について：予備校は利用しましたか。



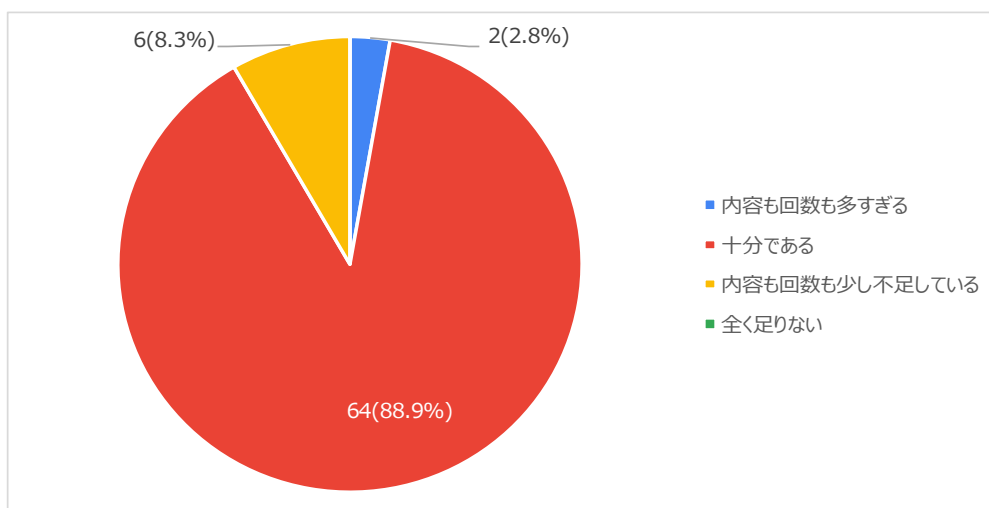
問 13. 国家試験の勉強方法について：勉強の場所は主にどこでしたか。



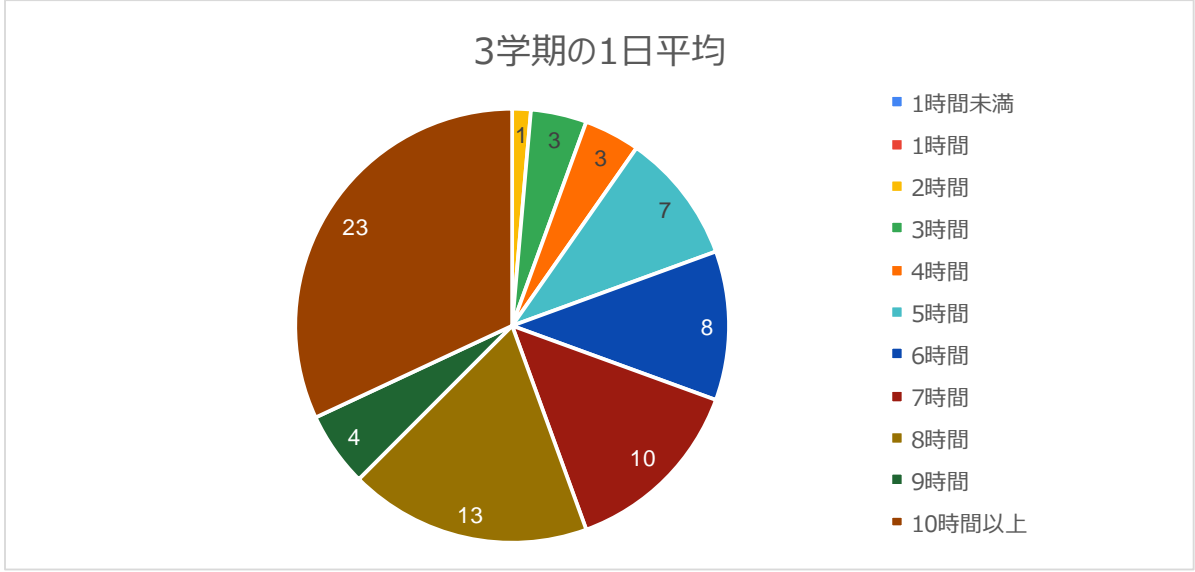
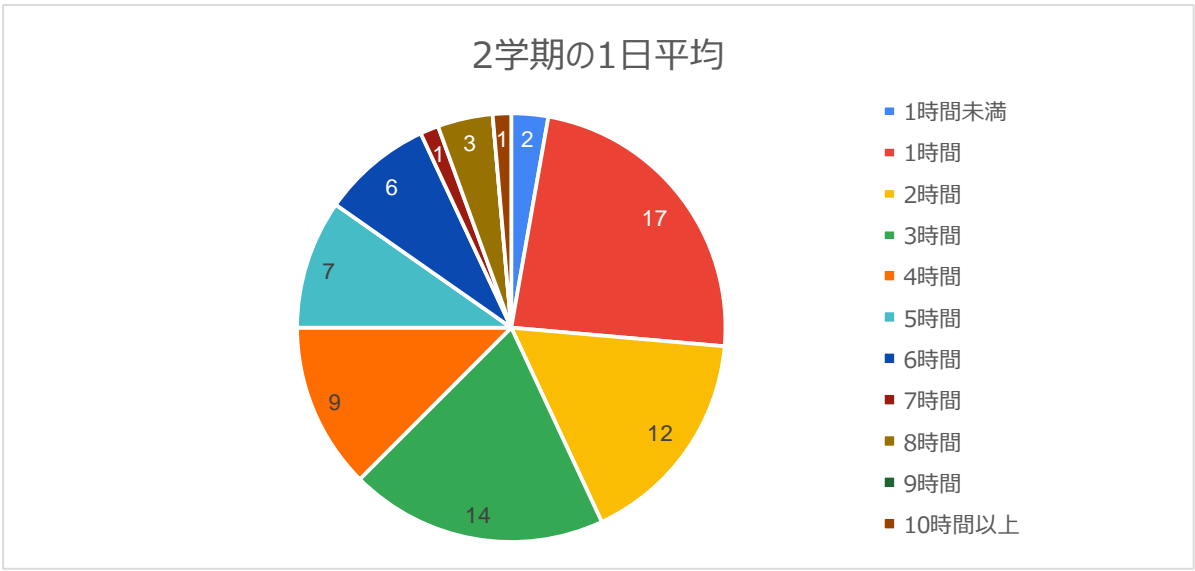
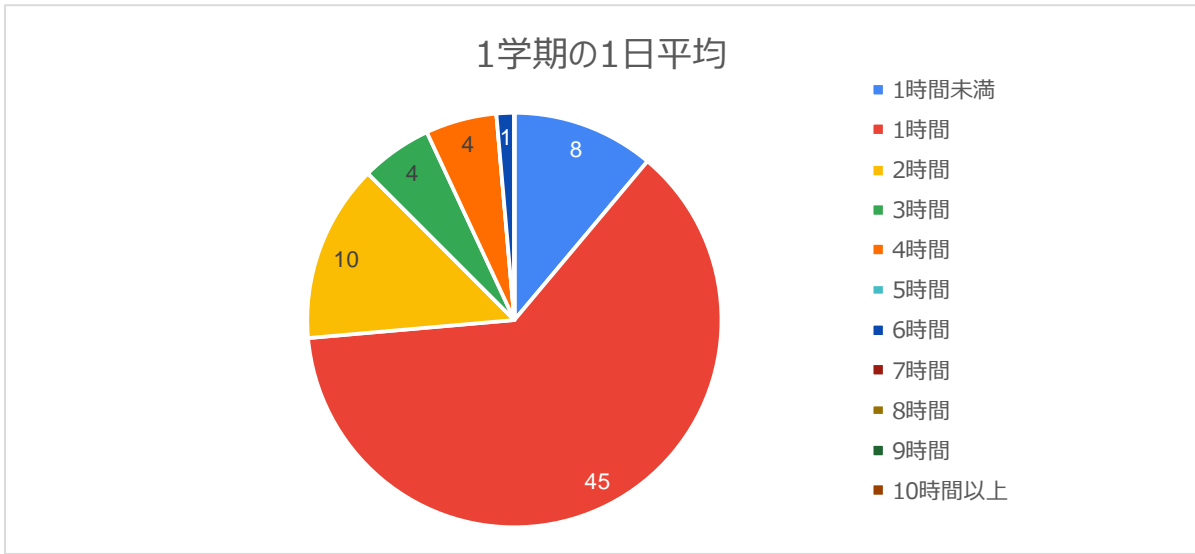
問 14. 学内での国家試験の模擬テストの回数は十分でしたか。



問 15. 学内での7月（4日間）と11月（4日間）の対策講座は十分でしたか。

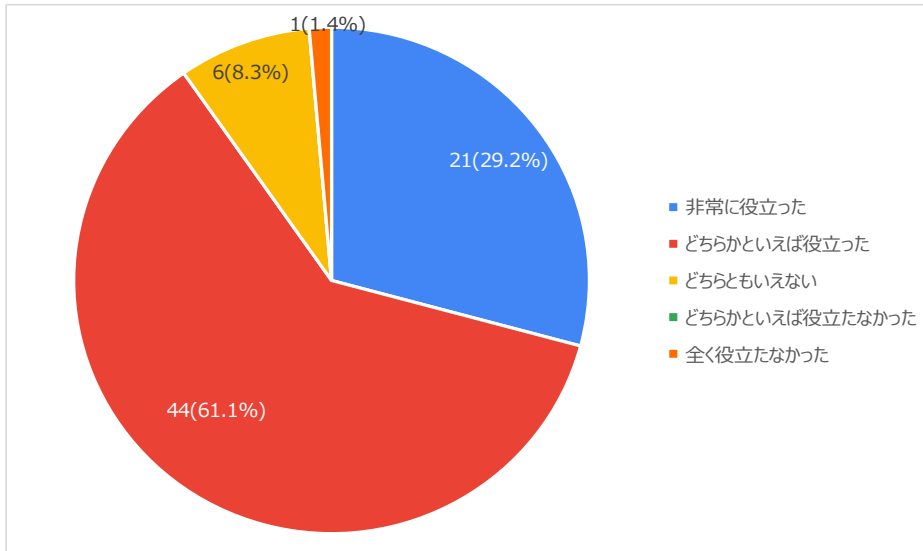


問 16. 4年生になり国家試験の1日平均の勉強時間はどのくらいでしたか。



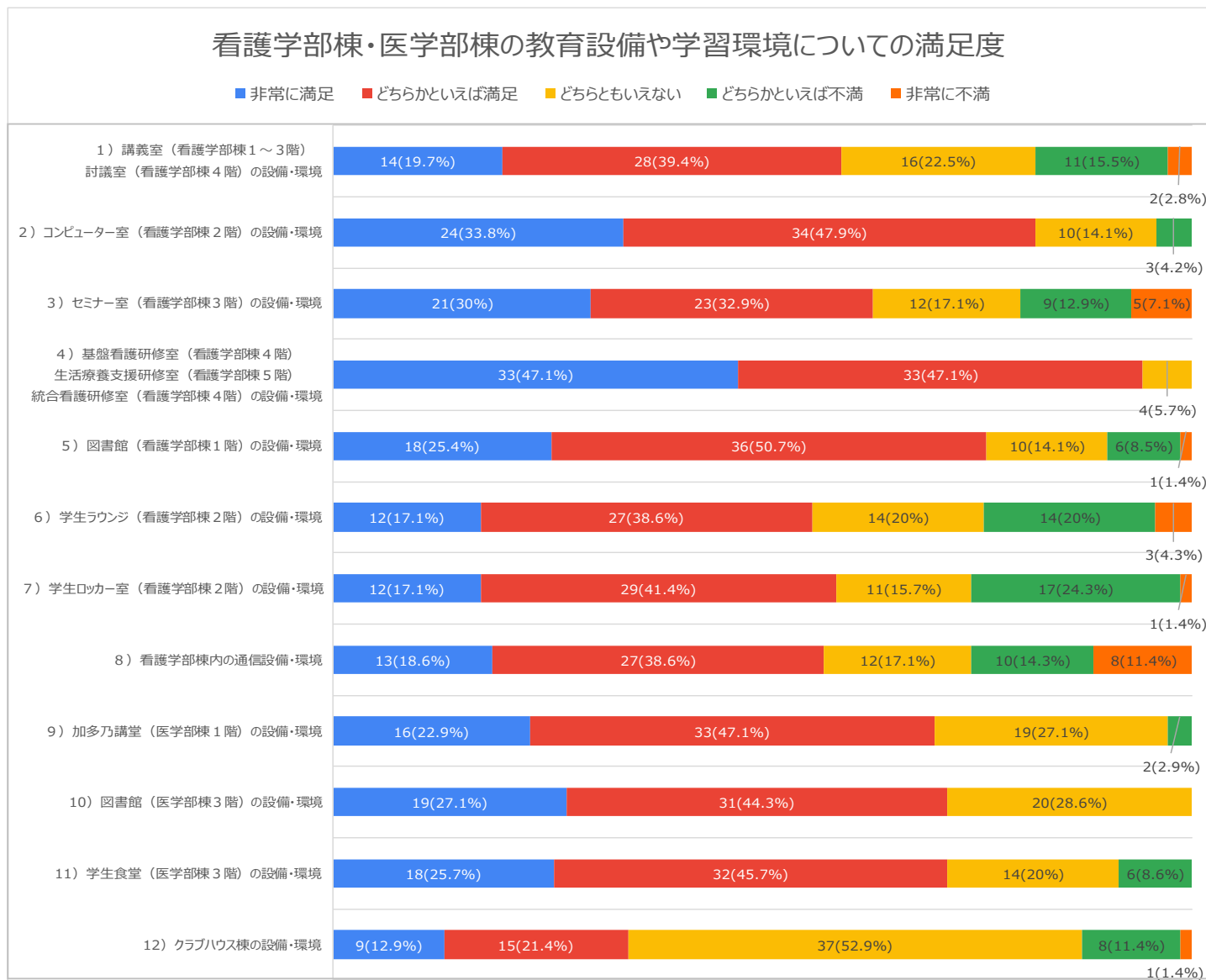
7. キャリア支援について

問 17：キャリア支援委員会による支援・企画は、あなたの進路やキャリアを考えるのに役立ちましたか？
(例:進路ガイダンス、キャリア支援対策講座、面接マナー講座、看護職との交流会など)



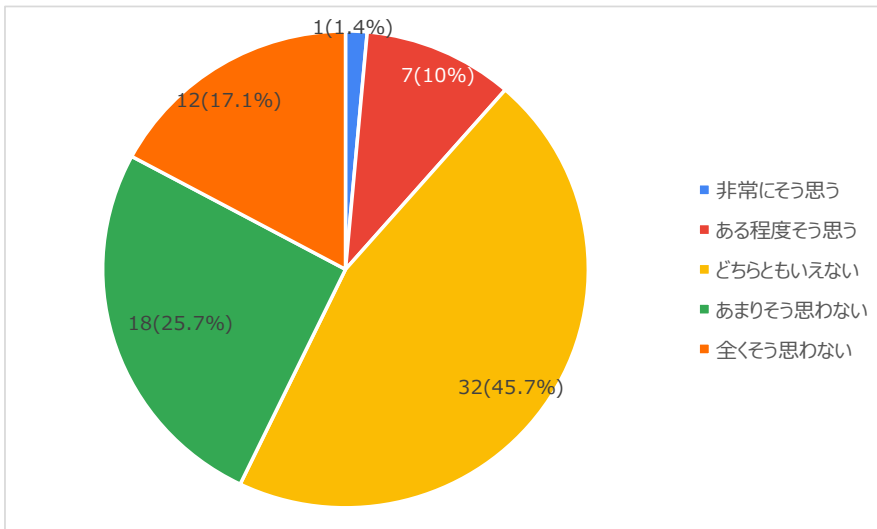
8. 教育設備・学修環境について

問 18：看護学部棟・医学部棟の教育設備や学修環境について、どの程度満足していますか。



9. 大学院への進学について

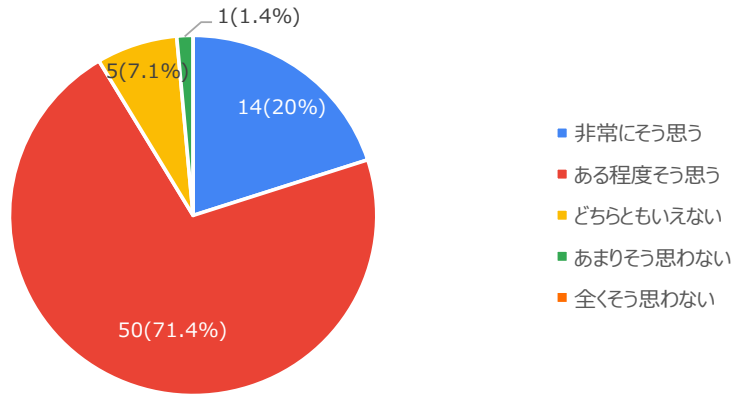
問 21 : あなたは将来的なことも含めて、本学看護学研究科へ進学したいと思いますか。



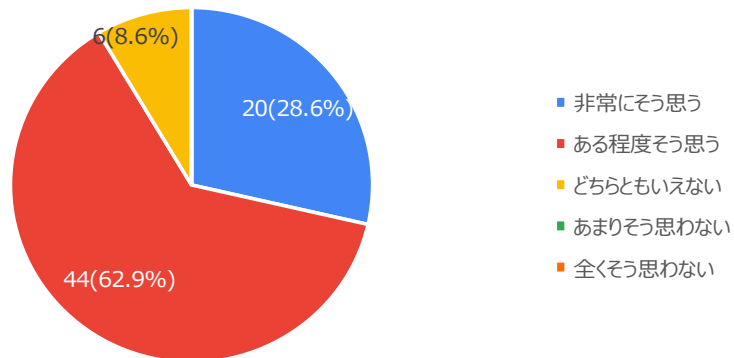
10. 全体を通して

問 22：看護学部での大学生活 4 年間を振り返って、総合的に捉えてどのように感じましたか。

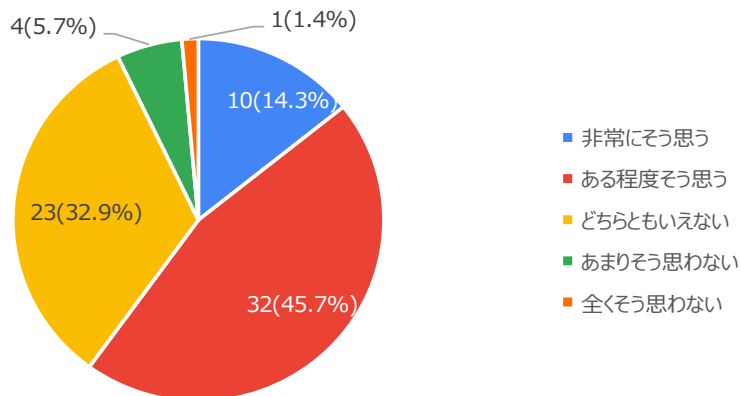
1) 関西医科大学看護学部での教育内容について、全体として満足している



2) 関西医科大学看護学部での教育は、卒業後の生活や仕事に役立ちそうだ



3) 関西医科大学看護学部への受験を、きょうだいや知人に勧めたい



ま と め

- 今回、1期生の（初めての）「卒業時アンケート」を実施したが、卒業生 96 人中、有効回答数は 83、回答率は 86.5%であった。また、設問数が多数であったためか、設問後半では未回答も増加していた。これらを踏まえ、次回の実施に向けては、アンケートの実施時期や調査方法等の見直しが必要であるといえる。
- 4年間の教育目標である「ディプロマ・ポリシー」、「教育理念に掲げる項目」及び「年次ごとの到達目標」に係る個々の目標に対する到達度等については、学生の主観的評価ではあるものの、「十分又はある程度できた」との回答が、各項目でおおむね 80%以上（平均 90%程度）を示し、卒業生が4年間の学修を通して一定程度のスキルが身についたものと自覚していることが想定できる。
- カリキュラムの満足度については、各科目群で多少の幅はあるものの「満足」とする回答が 70～85%となり、高い満足度を示している。一方、シミュレーション教育に関する設問では、おおむね良好な結果であるものの、項目によっては課題が明らかになったテーマもある。シミュレーション教育は、これから本格化・拡充していくため、今後の検討の参考材料としていくことが必要である。
- 国家試験に関する各設問では、各データのみならず「後輩へのアドバイス」など、これから受験する学生にとってたいへん有益な情報が得られた。これらを学内の後輩学生に適切に周知していくことが重要といえる。
- その他「キャリア支援」、「教育設備・学修環境」、「大学院進学のか考え方」の設問から得られた回答は、今後所掌する委員会等において各種取り組みや対策を検討する際の参考データとして活用していく必要がある。
- 最後に、4年間の大学生活全体を通しての総合的な意見を聞いた。「（非常に、ある程度）そう思う」といった肯定的意見が、「教育内容の満足度」では 91.4%、「学部での学びの今後の有用性」では 91.5%、「本学部を家族や知人に勧められるか」では 60.0%であった。各項目ともおおむね良好な結果であると捉えられるが、今後もこれを維持・向上できるよう学部を挙げて継続的に広角的に様々なテーマに対応していくことが求められているものと改めて感じるものである。
- 今回の1期生の集計結果から、特長と課題を適切に分析し対応するとともに、今後も学生の意見に真摯に耳を傾け、学部教育の向上を図ってまいりたい。

看護学部教務委員会